

活動名						カプラ (KAPLA)					
概要			○カプラと呼ばれる木の板を、積み上げたり並べたりして、思い思いに作品をつくる。								
ねらい			○想像力をはたらかせて、思い思いに作品をつくるができる。 ○仲間との協力により壮大なスケールのものをつくり上げることで、協調性を育む。								
関連教科等			道徳・総合								
指導形態			①自主活動で実施、②職員は活動の説明のみ行う								
時期		通年		時間帯		いつでも		対象		幼児～	
場所		第1・2研修室 体育館・創作棟・宿泊棟		人数		何人でも		所要時間		0.5～2時間	
準備物						施設で準備できるもの			団体・個人で準備するもの		
						カプラ12セット (12000ピース)			なし		
進め方・展開例											
内容						留意点					
活動前			○事務室で打ち合わせを行う。 ・物品の受け渡し (準備物参照)								
活動の説明			○どのようなことができ、どのようなものがつくれるか見本を見てイメージをつかむ。 ○みんなでカプラを並べたり、積み上げたりする練習をする。			○積み上げる高さや、並べた塀の長さを競ってみるのもよい。					
展開			○個人、グループ、または全体で作品づくりを楽しむ。			○決められた形はないので、団体のねらいや実態に応じて展開していくとよい。					
			  								
			  								
まとめ			○つくっているときに感じたことや、作品の特徴、感想などを自由に話し合う。 ○みんなで協力して片づけをする。								
評価			○自ら自主的に考えて取り組んでいたか。 ○仲間と協力して取り組んでいたか。								
発展			○活動と活動の空き時間に自由に楽しむこともできる。								